

春夏秋冬

## 日々雑感



夏の日差しに誘われて、ぼんやり窓の外を眺めると見事に咲き誇った「常緑やまぼうし」の花が目に入ります。

弊社では、自然や季節の移ろいを身近に感じる、千紫万紅が楽しめます。



## 『常緑やまぼうし』

学名：Cornus hongkongensis

分類：ミズキ科ミズキ属

◎ヤマボウシは中国、朝鮮半島、日本の本州から琉球列島に分布します。同じ属のハナミズキに比較すると開花時期が遅く、葉が出たあとに枝先に開花するので華やかさは少ないのですが、梅雨どきの花木としては 価値が高い存在です。花のように見えるのは本来の花弁ではなく、ハナミズキと同様、総苞片（花のつけ根の葉）です。そのため比較的花の 観賞期間も長いのが特長です。自然に樹形が整い、幹肌が鹿の子模様になることから、個人庭園のシンボルツリーや景観木、公園木のほか街路樹としても広く利用されています。

最近では、常緑のヤマボウシとしてガビサンヤマボウシ、ヒマラヤマボウシなども出回って、人気を得ています。

普通のヤマボウシ同様、ミズキ科ミズキ属の果樹で、ヤマボウシは落葉樹ですが、常緑ヤマボウシはその名の通り、1年中葉が茂っている常緑樹です。

また、常緑ヤマボウシは中国が原産国ですが、普通のヤマボウシは日本という違いもあります。この常緑ヤマボウシは最近生まれた種類で、一般に流通している数は少ない珍しい樹木です。

(みんなの趣味の園芸 NHK 出版より抜粋)